

1 はじめに

本校は、全校生徒 503 名の市内でも比較的大規模な学校である。生徒たちは体育祭や文化祭などの学校行事では各学級や学年で団結して取り組むことができ、大いに盛り上がる。泉丘中 3 つの心得「時を守り、場を清め、礼を正す」を一人一人が意識して生活しており、学校全体として落ち着いた雰囲気である。これまでも、学校生活をよりよくするために自主的に話し合ったことをもとに、行事等を運営している。そこで、さらに生徒一人一人が学校生活をよりよくするために、「自主的に考え行動できる力」を育むことをねらいとして特別活動の充実を図っている。

2 資料

(1) いじめ撲滅フォーラム

今年度は SNS によるいじめについて、事前に全校生徒にいじめ意識アンケートを行い、その結果をグラフにまとめ発表した。また、生徒会本部役員を中心に実際に起こり得る事例をつくり、それに対して異学年との交流をしながら話し合い活動を行った。近年、増加傾向にある SNS によるいじめに対して一人一人が自覚をもって考えることができた。



(2) 生徒総会

事前に各学級に「学校生活を送る上で、疑問に思うことや、直したいと思うこと」を募集し、その中から生徒会本部で議題を決定した。感染症対策の面から Teams の会議機能を使い、各学級の意見を反映しながら総会を進めた。生徒総会で議題に挙げられなかった疑問については生徒会本部からの返答を各学級に掲示してもらい、生徒たちの今後の学校生活に生かすことができた。



(3) いずみ祭

今年度も、文化発表と合唱コンクールを 2 日間に分けて実施した。1 日目の文化発表では、英語プレゼンテーションフォーラムの発表や統計グラフについての発表、生徒の特技発表を行った。2 日目の合唱コンクールでは、体育館での発表とともに、自分の学年以外の発表は教室でのリモート視聴を行った。生徒の司会・進行で 2 日間のいずみ祭を開催し、生徒たちは充実感や達成感を得られた。



3 成果と課題

学級で話し合う場を設け、学校生活をよりよくするために全校生徒と関わる場面をつくることで、生徒の自主的な活動を促した。その結果、生徒会本部を中心として企画・運営が円滑に行われ、生徒たちの自主的な精神が育まれ、達成感を得ることができた。今後も様々な行事で、生徒一人一人が所属感や連帯感を高め、充実した生徒会活動を展開していきたい。